

## 検 定 意 見 書

受理番号 102-45		学校 高等学校		教科 情報（専門）		種目 情報産業と社会		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
1	13	側注4	～生成された大容量のデジタルデータのこと。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (容量が大きい動画も該当すると誤解する。)	3-(3)				
2	52	図10	意匠権③ (以下側注3 保護期間は、登録から最長20年。)	誤りである。 (20年)	3-(1)				
3	52	図10	著作人格権	脱字である。	3-(2)				
4	98	6 - 7	その値を描出する	誤記である。	3-(2)				
5	103	図9	フロンティアコンサルティング テルミック グローバルキャスト ジャパニアス	特定の営利企業の宣伝になるおそれがある。	2-(7)				
6	131	11	重要性について	脱字である。	3-(2)				
7	141	右中図	②相対パス 太線で示された経路	不正確である。 (太線の対象)	3-(1)				
8	142	表8	通常の圧縮方式に比べて1/12程度の容量に圧縮ができる	誤りである。 (通常の圧縮方式に比べて)	3-(1)				
9	143	22	フルカラー（24ビット）の表現が可能な静止画の圧縮ファイル形式を（d）という。	不正確である。 (一つに定まらない。)	3-(1)				
10	156	20 - 22	T(1)>T(2) …並べ替える。 T(2)>T(3) …並べ替える。 同時に配列Cも並べ替える。	不正確である。 (最初の配列Cの扱い)	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 102-45		学校 高等学校		教科 情報（専門）		種目 情報産業と社会		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
11	156	24	③次に小さな値を配列添字2に格納する。	誤りである。 (小さな値)	3-(1)				
12	164	8	「金利」を変化速度とする。 (以下 図式モデル 元金, 利率, 利息, 元利合計)	生徒にとって理解し難い表現である。 (金利が図式モデルに現れない。)	3-(3)				
13	164	中図	図式モデル 単利の計算 複利の計算	生徒にとって理解し難い図である。 (利息が1入力か2入力か。)	3-(3)				
14	168	15 - 16	障害が発生しても、逆方向の流れをとることで障害を回避できる。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (図6のような一般的なリング型でも障害回避できると誤解する。)	3-(3)				
15	169	図8	IPアドレスの表記法 ……0001000	誤記である。	3-(2)				
16	170	図11	左側 サーバ	生徒にとって理解し難い表現である。 (何のサーバか。)	3-(3)				
17	171	15 - 16	通信相手特定してIPアドレスの割り当てを行うプロトコル	生徒にとって理解し難い表現である。 (IPアドレスの割り当てを行う)	3-(3)				
18	172	5 - 7	送信データを転送に最適な大きさに分割し、データの抜けなどをチェックする。抜けや誤りがある場合には再送要求を行い、データを正しい形にする。	生徒にとって理解し難い表現である。 (各動作は送信側か受信側か。)	3-(3)				
19	173	12 - 13	送信者のメールアドレスから受信者のアドレスを割り出すためにDNSサーバが使用される。	誤りである。 (送信者のメールアドレスから受信者のアドレスを)	3-(1)				
20	173	図15	SMTPサーバ 相手のPOPサーバにメールを転送します	誤りである。 (相手のPOPサーバ)	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

# 検 定 意 見 書

3 枚中 3 枚目

受理番号 102-45		学校 高等学校		教科 情報（専門）		種目 情報産業と社会		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
21	174	側注3	Wi-Fi Allianceという団体に認証された無線LAN規格に準拠し、相互接続が可能になっていると認められたことを示す名称。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (Wi-Fi Allianceの役割)	3-(3)				
22	185	左上	アナログ …など連続的に変化するものをそのまま数値で示すこと。	不正確である。 (そのまま数値で示す)	3-(1)				
23	188	左上	標本化（サンプリング） アナログの値をデジタル化するために一定間隔で区切り、その値を抽出すること。	不正確である。 (区切るのは何の軸か。)	3-(1)				
24	188	左上	ファイアウォール 57,59	誤りである。 (57ページにない。)	3-(1)				
25	189	左中	FRID	誤記である。	3-(2)				
26	190	左上	項目名 … 177	誤りである。 (177ページにない。)	3-(1)				
27	裏見返 4	中	femuto フェムト	誤記である。	3-(2)				
28	裏見返 4	下	ピクセル毎インチ(pixel per inch) (以下100ページ15行 pixels per inch)	表記が不統一である。	3-(4)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 検 定 意 見 書

受理番号 102-46		学校 高等学校		教科 情報（専門）		種目 情報の表現と管理		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
1	12	側注3	写真のHDRとは意味が異なる。	生徒にとって理解し難い表現である。 （「意味」が何を指すか。）	3-(3)				
2	22	1	例題1 チラシを作成してみよう （以下Step2, 3, 4 文化祭ポスター）	相互に矛盾している。	3-(1)				
3	40	図1	拡大表示した画像（32倍）	不正確である。 （32倍）	3-(1)				
4	44	4	BitMap （以下184ページ左中 BitMaP）	表記が不統一である。	3-(4)				
5	46	側注1	光学ファインダ 光学式ファインダ	表記が不統一である。	3-(4)				
6	47	側注3	「4:3」がLサイズなどの通常の写真印刷で 使用される比率である。	誤りである。 （L判は4:3ではない。）	3-(1)				
7	76	側注	MPEG-4=MP4ではない。MP4はISOとIEC（ …）の第一合同技術委員会で標準化された。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （MPEG-4はISO/IECで標準化されていないと誤解する。）	3-(3)				
8	77	下図	デジタル化 ビデオカメラ コーデック	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （コーデックがデジタル化の一部と誤解する。）	3-(3)				
9	88	12 - 13	収集したデータを2cm単位の区間に分けて、 整理したものが表1である。 （以下表1度数分布表 （注）この表では、階級は「○以上～ △未満」で表している。）	誤りである。 （180cm以上182cm未満の度数などが異なる。）	3-(1)				
10	91	側注	度数分布表を作成し、その表からであれば、 表計算ソフトウェアの関数（MODE）を使用することによって最頻値を 求めることができる。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （関数MODEは度数分布表を使うと誤解する。）	3-(3)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

# 検 定 意 見 書

2 枚中 2 枚目

受理番号 102-46		学校 高等学校		教科 情報（専門）		種目 情報の表現と管理		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準				
	ページ	行							
11	97	表11	分散 =VAR(B2:B33) 標準偏差 =STDEV. P(B2:B33) (以下Column 手計算と結果が違う?)	生徒にとって理解し難い表現である。 (不偏分散と標本分散を混同している。)	3-(3)				
12	163	3	英数字3~4文字の拡張子が付く。 (以下77ページ表1 拡張子ts)	相互に矛盾している。	3-(1)				
13	166	下図	Exif情報の一部 Panasonic DMC-GX1	特定の商品の宣伝になるおそれがある。	2-(7)				
14	184	左上	8K 縦横およそ4倍（面積比8倍）	誤りである。 （面積比8倍）	3-(1)				
15	裏見返 6	右下	マッピング (以下61ページ図26 テクスチャマッピング)	表記が不統一である。	3-(4)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。